

◇ひめじ下水道レポート（令和元年度決算）について

No	委員からの意見	意見に対する対応	該当P
1	新型コロナウイルス感染症による在宅勤務が増加していると思われるが、下水道使用料収入は増加しないのか。	令和2年度の使用水量は、増加しています。しかしながら、使用料単価の高い大口の事業所等の使用水量が減少しているため、下水道使用料収入は減少しています。	P6
2	職員数について、P24では今後増要望を行っていくと記載されているが、P15では定員管理の推進とあり、矛盾しているのではないか。総数を守り技術系職員を増やしていくということではどうか。	ご指摘のとおり、職員数を確保していくことが課題と考えています。 より分かりやすいようにP24の記載内容を変更します。 増員要望 → 職員確保の要望	P15,24
3	不明水対策についてであるが、グラフに示される数値が公共下水道の不明水量と理解してよいか。	お見込みのとおりですが、より分かりやすいように文言を追加します。	P18
4	経営基盤の強化を図るために下水道使用料の改定に重点を置くのではなく、安定した経営の合理化を図るよう努めていただきたい。	ご指摘のとおり、まずは収入確保の取組や処理施設の統廃合による維持管理費の削減等の各種取組に真摯に取り組むべきと考えております。 その上で、なお不足する分については、社会情勢を注視しつつ、経営懇話会の委員の皆様のご意見を参考にしながら、使用料を段階的に見直していく必要があると考えています。	P19
5	現在、実施している集落排水及びコミュニティ・プラントに係る公共下水道への接続事業について積極的に行っていただきたい。	処理施設の統廃合については、統合計画の通り、順次進めてまいります。	P22
6	浸水対策について、年々、予算額が増額しているため浸水対策の成果報告などを載せてもいいのではないかと。	令和元年度は、事業の着手（未完成）や設計業務が多い年でした。次年度以降、完了した事業に限らず、浸水対策事業の状況等について報告ができるよう、対応を検討したいと考えています。	P22
7	本レポートの公開方法について、姫路市ホームページから探すのが容易でないため改善することは可能か。	市ホームページにおけるレポートの掲載場所を検討します。	—